

山田忠良

2022年1月25日号



Yamada
Tadayoshi

議会レポート No.9



40歳

皆様のご意見、ご要望を

山田忠良が市政に届けます!

携帯電話 090-6945-2650

E-mail:tad2720@gmail.com

TEL/FAX 042-451-0011

西東京市芝久保町2-9-3-701



ホームページ



Facebook

市政改革、新たな挑戦!

西東京市〈令和3年度〉一般会計 補正予算(12月議会)

第7号：13億3,312万円(子育て世帯臨時特別給付金など)

第8号：1億4,800万円(消防委託事務費など)

第9号：13億2,402万円(子育て世帯臨時特例給付金など) **809億7,665万円**

【総額】

— 12月議会での主な質問4項目 —

「開票時間を大幅短縮！」 点検方式を見直し更なる事務改善を

質問 私が立会人をつとめた今回の衆議員選挙でも、西東京市の開票結果確定は近隣市に比べ1時間以上遅い深夜2時過ぎだった。500票束に立会人が1つずつハンコを押す回示点検方式

から、小平市などが導入する随時点検方式に見直すことで大幅な時間短縮が期待できる。市の見解は。



答弁 選挙管理委員会ではこれまで様々な開票事務の効率化・迅速化に向けて取り組みを行ってきた。「回示点検」から「随時点検」への変更については、近隣市を参考に調査・検討を進めていく。

意見 2022年は参議院選挙、市議会議員選挙がある。前向きに進めてほしい。

「ゼロカーボンシティ宣言へ」 脱炭素社会に向け市長の姿勢を問う

質問 市長は令和3年度施政方針演説において、令和3年度中(2022年3月まで)にゼロカーボンシティ宣言を行うことを目指すと述べ、ガイドラインの策定も検討されていることがわかった。ゼロカーボンシティ宣言とガイドラインの関係は。

また、脱炭素社会実現に向け市・事業者・市民の三者が連携するために、市はどのような取組を行うのか。

答弁 ガイドラインは現行の西東京市第2次環境基本計画の取組を加速させるとともに、新たな取組や目標を設定するために策定する。

事業者や市民との連携を進め、模範を示すため、市のすべての既存事業をゼロカーボンの視点から見直し、構築し直していく。



「真に災害に強いまちへ」 震災復興マニュアルを早期に策定せよ

質問 2022年は地域防災計画風水害編の改定、国土強靱化計画の策定が行われる。一方、大規模震災時に復興計画の元となる西東京市震災復興マニュアルが見当たらない。災害が発生してからでは復興業務に影響が出てしまう。早急に震災復興マニュアルを策定すべきと考えるが、市の見解は。

答弁 東京都震災復興マニュアルと整合を図り、関係部署と調整し策定を進めていく。

意見 復興マニュアル策定には部署横断的な協力が必要だ。大規模災害時に外部からの支援受け入れ体制を定める受援計画や、移動式災害用トイレトレーラー導入など、真に災害に強いまちづくりのため今後も提案していく。

「パラスポーツを応援！」 脱炭素社会に向け市長の姿勢を問う

質問 東京2020パラリンピックでは、西東京市が普及に力を入れるボッチャ競技で日本人が大活躍した。健常者と障害者の交流を深め、パラスポーツの振興に市が積極的に協力すべきと考える。

そのために庁内に障害者スポーツ系の設置や、誰でも気軽に市内スポーツ活動について相談できる窓口の設置が必要と考えるが、市の見解は。

答弁 市では西東京市体育協会と連携し、障害者スポーツの本格的な普及促進に向け、2022年3月をめぐにご家族など誰もが一緒に参加できるボッチャ体験教室の準備を進めている。今後も市内で活動する団体同士のネットワーク化を図り、スポーツに関する相談をワンストップで対応する窓口設置を予定している。

山田忠良 日々の活動の様子

松本洋平候補を全力で応援！ —衆議院議員選挙—



10月31日投票日の衆議院総選挙では、自民党公認「松本洋平」候補当選のため、朝夕の駅立ちや街頭演説、選挙カーでの訴えなど全力で支援しました。

小選挙区では約2000票差で敗れましたが、惜敗率98%（東京1位）で比例復活で当選いたしました。西東京市における自民党への比例票は4年前の選挙より約4000票（15%）増加しました。



東京・田無ライオンズクラブ 献血活動に参加



11月21日、東京田無ライオンズクラブ献血活動を行いました。



コロナ禍で医療用の血液が不足する中、34人の方にご協力をいただきました。

当クラブでは今年から年3回、田無駅北口で献血の呼びかけやご協力いただいた方へ地元の野菜をプレゼントしています。私も毎回400ml献血しています。

作業所の皆さんの手作り野菜などを 福祉施設へお届け

11月26日、東京田無ライオンズクラブの奉仕活動で野菜配布を行いました。福祉事業所「さくらの園」さん



の利用者さんが市内の畑で育てた大根や株などの野菜をトラック一杯に積み込み、市内9か所の高齢者福祉施設に寄付を行いました。

危機管理士2級に合格しました

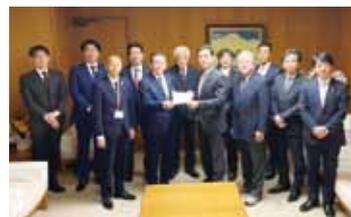
会社や自治体で事故が起きた時の対処法（社会リスク）、地震や水害、噴火などのリスクと備え（自然災害）を学ぶ危機管理士2級を取得しました。

コロナ禍で自治体危機管理の重要性は高まっています。災害に強い西東京市をつくるため、積極的に提言を行っていきます。



「年内一括10万円給付」などを 会派で市長に要望

12月15日、18歳以下への10万円相当の給付について、自民党西東京市議団として「年内に現金一括で支給すること」などを求める要望書を市長に提出いたしました。



その後行われた令和3年第4回定例会において関連する2本の条例案が可決し、年内の現金一括給付が実現しました。

自民党员、大募集！

希望にあふれ、誇りある日本を次世代へつなぐために、今こそ皆さんの力が必要です。

自民党の党员になると、地域の活動に参加し、総裁選で投票することができます。

ともに日本の未来を切り開いていきましょう！！

自民党西東京総支部：042-439-5333（紹介者：山田忠良）